

令和6年度第3回役員・委員合同会議 議事録

日時 : 令和6年6月2日(日) 午前9時30分～
会場 : コール田無 会議室 司会 : 矢部 議事録作成 : 小林(太)
出席者 : 久保田、濱田、白岩、矢部、菊池、松本、宮川、小林
鶴田、水井、安松(西東京市地域支部設立20周年記念事業についての検討より出席)

<支部長挨拶>

5/19の総会お疲れさまでした。皆様のご協力により円滑に進行し感謝いたします。この後、反省点について協議したいと思います。

<報告事項>

1 6/1 北部支部総会について(久保田)

6/1池袋のサンシャイン60の58階にあるサンシャインクルーズ・クルーズで開催された北部支部総会の出席者は55名、西東京市地域支部からの出席者は、久保田、濱田、矢部、小林、水井(総会のみ)、大原(学校法人明治大学評議員)の6名。

総会の場で明治大学の現状について岡田明治大学理事より報告があった。入学志願者は3年連続で10万人を超え、近畿大学、千葉工業大学に次いで3番目に多い。大学の受験者数は全体で約65万人であるが、明治大学には109,159人が志願している。全国の大学のうち4割が定員割れを起こしている中で、明治大学は定員充足率100%となっている。

海外への留学生の数は、短期1,677名、長期407名の合わせて2,084名。これは、全国の大学で2番目に多い数である。外国人留学生の受け入れ数も2,367名おり、多い国から中国、韓国、アメリカ、フランス、台湾の順になっている。

奨学金については、給付型の予算が14億円、校友会が給付する奨学金は4,800万円となっている。資格取得者については、公認会計士は103名で慶應義塾、早稲田に次いで多い。司法試験合格者は29名で全国で12位。総合職公務員試験合格者は49名となっている。

2031年に明治大学は創立150周年を迎える。これを機会に10号館、14号館、猿楽町校舎(旧明治中学・高等学校校舎)の建替を含めた駿河台キャンパスの再開発計画が公表された。

2 5/21 カラオケ同好会について(矢部)

当日の参加者は7名。次回は6/18の11時から開催される。濱田相談役のご尽力により、カラオケ同好会の活動が当会のホームページに掲載されるようになったことを感謝したい。

3 5/28 健康麻雀同好会について(松本)

当日の参加者は5名。鶴田、安松、久保田、松本の各氏と昨年入会した武藤さんが参加された。次回は6/11に行う予定である。

4 5/26 いこいの森昼食会について(小林)

当日の参加者は9名。次回は6/30に開催予定。なお、6月の次の昼食会は、9月の開催になるのでご注意ください。

5 6/8 ハイキングについて (久保田)

トトロの森の舞台とされる東村山市の八国山緑地・北山公園を散策する。当日は9時半に西武園駅に集合のこと。参加者は8名を予定。(安松、濱田、栗田、久保田、鶴田夫妻、宮川夫妻)

6 その他報告事項

・(久保田) 文京区地域支部総会

5/17(金)19時から文京区根岸の成光亭(校友が経営)で行われ、西東京市地域支部からは久保田が出席した。出席者は、会員18名、来賓8名参加。

文京区地域支部は、従来、運営が厳しかったが、若い校友に声掛けして会員を増やし、初めて総会に来賓を招待した。

・(久保田) 法政大学校友会多摩北部支部懇親会

5/26(日)14時半からコール田無で開催され、西東京市地域支部から久保田が出席した。先日、本地域支部総会に法政大学校友会の元角支部長をお招きした縁で呼ばれることになり、他大学の招待者は明治大学校友会だけが招かれた。

今後とも、こうした他校の校友会とのつながりを大切にしていきたい。

・(矢部) 役員・委員合同会議のあり方について

ある方から私も参加するのですかと質問があった。役員・委員合同会議の参加対象は誰にするべきか。

→以前は、役員会とは別に委員会で話し合ったこともあるが、合同で開催することで情報共有できるし、決定事項も周知が可能となっている。考え方を支部長から発信することとする。

・(濱田) 会費の未納者がまだ22名いる。直接訪問し、お会いして話した方がいいのではないか。会費の未納を放置しておく、そのまま退会になってしまうケースもあるので、これだけは回避するようにしたい。

→7月の会報を配るときにお声がけすることとする。

・(松本) 北部の総会への返信者に入会の勧誘を行いたい。会報に同封するため、支部長の方で入会案内を作成してもらいたい。

→入会案内を作成する。7月に発行予定の会報については、印刷部数もこれまでの100部から200部に増やしたい。

<協議事項>

1 2024年度定時総会・懇親会の反省について (久保田)

5/19の定時総会・懇親会については、総会に会員28名・来賓7名、12:00からの懇親会には会員25名・来賓9名に参加いただいた。市内の他大学校友会からは、慶應義塾・法政・東京国際の代表の方にお越しいただいた。

反省点について、ご意見をいただきたい。

・総会と懇親会は同じフロアで開催してもいいのでは、という声があった。

→同じフロアでの開催となると、総会から懇親会に移る際にセッティングが煩雑になり、役員やケータリング業者に大きな負担がかかる。会場費用も2会場借りても大きな金額ではないので、今後も総会は地下ホール、懇親会は2階のイベントルームで行うことにしたい。

- ・食事は弁当方式でもよいのではないか。
→ケータリングの食事がおいしかった。三田会（慶應義塾大学校友会）の方から、どこの業者なのか質問された。
昨年、弁当を食べきれなくて持ち帰る人がいたが、ケータリングは自分で食べる分量の都合がつくので良い。
ケータリング事業者は、元々、利用していた小平の事業者が倒産してしまったが、その従業員の方が新たに経営している所なので、会場の状況が分かっており要領がよい。
- ・お酒の量はどうか。
→明治大学から提供された焼酎が余ってしまった。
ワインを希望される方が多かったので、焼酎をワインに変えてもらえるとよい。大学に伝える機会があれば伝えたい。また、三田会の懇親会では、3名の方に賞品を提供していたが、焼酎を抽選会の賞品にしてもよいのではないか。
→ハイボールは売れ行きがよかった。来年もメニューに加えた方がよい。
お酒をケータリングとは別に酒屋さんに注文したが、冷えたお酒を配達してもらえたのでよかった。
- ・酒や食事の量と当日の参加者人数との兼ね合いについて、今年はバランスが取れていてよかったのではないか。
- ・会員同士で名前の分からない方がいるので、会員からの一言を次第に加えた方がよい。
→懇親会の場だとガヤガヤしているので、総会のとくにやってはどうか。
出席者名簿を作成したほうがよい。

2 西東京市地域支部設立 20 周年記念事業について

- ・20 周年記念誌への会員原稿の集まり状況について(宮川)
今日現在 2 名の方に提出いただいている。
少なくとも役員は 6 月末までに提出いただきたい。
- ・20 周年記念事業への寄付の状況について（久保田）
地域支部からの繰り入れ分を含めて、現在、355,000 円。目標額の 60～70 万円に対して厳しい状況。7 月発行の会報第 40 号に寄付のお願いを掲載する予定である。
- ・西東京紫紺会 20 年史について（久保田）
前回の会議で、20 年史の体裁を見開きにしてはどうかというご意見をいただいたので、作成したがどちらが見やすいか。作成者としては罫線を合せるのが難しく、ページ数も増えるので、できれば 1 ページに収めたい。
→1 ページに収めた方が見やすい。
- ・全国校友大会の記録を余裕があったら入れてほしい。
→前回の会議で、オリンピックのメダリストを入れた方がよいという意見をいただいているので、全国校友大会の開催地についても検討したい。
- ・北部の他地域支部長の挨拶は省き、北部支部の総会の写真を掲載するということがあったが、会員には支部長の顔がわからない。2～3 行程度のメッセージと顔写真を載せてはどうか。
→そのようにしたい。

3 その他

今年度の暑気払いは8月10日（土）18時から行う予定である。場所は追って連絡する。

次回は 7月7日（日） 午前9時30分よりコール田無にて